



## 岡山県合唱連盟機関紙

トゥッティ 第50号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫

事務局：岡山市津島桑の木町2-2-H404

TEL：086-214-6523 FAX：086-214-6559

(電話受付は原則として10:00~18:00です)

E-mail: yahmada@oka.urban.ne.jp

<http://www.urban.jp/home/yahmada/jcaokayama/index.htm>

## 新たな歩みを … 「新体制」岡山県合唱連盟

岡山県合唱連盟理事長 上月 明

平成14年度から岡山県合唱連盟は新しい体制で歩みを始めました。近藤安个前理事長の下、合唱コンクールの全国大会、お母さんコーラスの全国大会やコーラスジャンボリー、お母さんカンタート等、岡山県合唱連盟は全国的にも例を見ないほど充実した活動を進めてきました。その際には、近藤体制をしっかり支えてくださった副理事長さん、事務局長さんを始め、各理事の皆さん方の言葉には屈くせないで努力があったことと思います。こうした輝かしい実績を受け継ぎつつ、新体制の岡山県合唱連盟は、会員の皆様の意見や考えをいただきながら、新たな課題に向かって歩を進めたいと思います。幸いなことに、これからの数年間は大きな大会やイベントは予定されておりません。こうした時期にこそ、普段はなかなかできない連盟としての基礎固めに取り組みたいと思います。

一つ目は合唱活動のすそ野を広げたいということです。ありがたいことに、加盟団体はわずかですが増加の傾向にあります。こうした動きをさらに加速させ、とりわけ中学校・高等学校に合唱の芽が育つよう、努力したいと思います。前近藤理事長の夢であった加盟団体100を目指して頑張りましょう。

二つ目は合唱活動の質を高めたいということです。「質」の具体的な中身には様々な考えがあるのかと思います。それ

ぞれの団体には設立の目的があり、目標達成に向けて活動されていることと思います。活動の内容は異なっても、合唱を愛する仲間である以上、目指すものは質の高い合唱活動とまとめて差し支えないと思います。

この二つのことは、実は互いに関連があり、すそ野の広がりや質の高い演奏を支えているのであり、また、質の高い演奏ができる合唱団が存在してこそ、すそ野の広がりが期待できるのです。この二つのことを目指すために欠かせないのが、優れた指導者の育成です。合唱団の演奏については、指揮者が100パーセントの責任を負っており、下手な指揮者は存在しても、下手な合唱団は存在し得ないのです。今年度は、指導者の育成につながる取り組みを進め、次の段階では県下各地での規模の小さい合唱講習会を数多く実現したいと考えています。

世の中は不況の嵐が吹き続けています。合唱活動は時間的・精神的なゆとりがあってこそ充実した活動が行えます。そういう意味では、今は冬の時代を迎えているのかもしれませんが、しかし、夢の発想をすればこつこつ時代だからこそ、人の心に潤いと充実感を与えることができる合唱活動をより充実させていく価値があるのではないのでしょうか。

岡山県の合唱活動がより一層豊かで充実したものになりましょう。力を合わせて頑張りましょう。

岡山県合唱連盟副理事長 矢内 淑子

一言ご挨拶申し上げます。

一昨年、昨年と2年間理事をさせていただきました。今までは出演するだけでしたが、この間、コンクールや演奏会におきまして、前理事長近藤先生をはじめ、副理事長片山、上月先生、事務局長内田さん、それぞれの代表の方々のご苦勞を身近に拝見し、驚きと、また同時に感謝の気持ちで一杯になりました。

このたびは、はからずも、平成14年4月から岡山県合唱連盟副理事長にご推薦いただき、身に余る光栄に存じております。もとより拙学非才の身で、その責務が果たせるかどうかたいへん不安に感じておりますが、先輩方のご様子を思い起こしながら頑張らねようと思っております。

幸いにしてご経験豊かな上月理事長、中村副理事長、事務局山田さんとご一緒ですので、音楽、歌うこと、合唱を愛するものとして、微力ではありますがそれを頼りに務めてまいりたいと思います。和を大切にしながら、技術面の向上を目指すとともに、連盟の企画、運営等についても、皆様の意見を伺いながら今後の岡山の合唱の発展のために、責務を全うしたいと念願しております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

岡山県合唱連盟副理事長 中村 芳弘

みなさん、こんにちは。このたび副理事長として連盟のお手伝いをする事になりました山陽女子高校の中村です。昭和54年に教員として赴任して以来、連盟の高校部門の理事としてお世話になってきました。当時、高校は就業と山陽の二枚しか加盟しておらず必然的に理事を引き受けることになっていました。そういう経緯の中、長年理事として連盟にかかわってきたことが、このたびの重責が回ってきたと理解しております。糸賀英憲先生、そして前理事長近藤安个先生が培ってこられた、すばらしい県連の活動があまりにも偉大で、自分自身何ができるのか不安一杯ですが、新理事長上月先生のもと精一杯サポートさせていただきます。みなさんのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

この二十数年の中、おかあさん、少年少女、中学校の部門が加わり、組織が大きく様変わりしてきました。特に、おかあさん部門の力溢れるパワーは活性化された大きな要因です。また、諸行事をこなす上で、なくてはならない学生の活躍にも目が下がります。また、合唱連盟創設当時から加盟され、長い歴史の中活躍されている多くの合唱団には、岡山県を支えてこられたことに対し敬意を感じ、低迷している高校も頑張らなければと新たな気持ちです。

合唱を愛する仲間を一人でも増やすことで、各団のますますの向上と、加盟していない合唱団に岡山県合唱連盟の加盟を是非呼びかけることで、ますます合唱の輪が広がることを願っております。

# 近藤先生、片山先生、 ありがとうございました。

理事 研修部長 高野 敦

近藤安介先生が、全日本合唱連盟副理事長、同中国支部長、そして岡山県合唱連盟理事長を、すべて「後進に道を譲る」ということで勇退されました。

合唱指揮者としての先生の業績は、中国短期大学フロンティアを率いて5回、岡山市民合唱団鷺羽を指揮されて6回の全日本合唱コンクール全国大会出場、中でも1973年第26回入会でコンクール史上初の「フェスティバル大賞」を獲得されるなど、全国1位に輝くこと4回と、昭和40年代のコンクールのまさに「時の人」となったことをはじめ、二期会中四国支部（現中国二期会）を設立され、その長として、岡山において様々なオペラ公演を大成功に導かれたこと、また福永陽一郎先生、北村 樹一先生、三浦洋一先生と組まれた「FKM」「FKKM」の演奏会、レコード録音、また「岡山第九を歌う会」会長として年木恒列の「第九」コンクールの開催など、枚挙にいとまがありません。残念ながら私はまだ生まれて間もないころで、そのころの先生の演奏にはレコードやCDでしか接することができなかったので、澄み切った歌声、緊張感と安らぎの共存する音楽づくりは、私にとって究極の合唱音楽のあり方として永遠の目標の一つです。

私事で恐縮ですが、昭和61年、先生が岡山県合唱連盟理事長に就任された年に大学に入学した私は、県学生合唱連盟の合同演奏で初めて先生の指揮に接しました。繊細かつ大胆で、一分の隙もなく曲作りを詰められる先生のタクトはまさに「魔法の棒」で、あつというまに練習時間が過ぎていったことはいままだに鮮烈に記憶に残っています。合唱の楽しさ、歌うことの喜びは、近藤先生から教えていただいたような気がします。

県連理事長としては、県内合唱団ならびに若手指導者の育成に力を入れられ、コンクール全国大会、おがおさんコンサートなどさまざまな全国行事を誘致され、全国レベルのすばらしい演奏に接する機会を与えてくださっただけでなく、そのような会で、発声や練習指揮など様々なチャンスをおたちに下さったように思います。また、これも私事ですが、コール・ゆうふんげんが県内合唱団としては10数年ぶりにコンクール全国大会に出場し

たときはとても喜んでくださり、東京墨田トリフォニーホールでは、全国副理事長という要職にありながら、ゆうふんげんの団体受付時間に、偶然のようなふりをして顔を見て「よう、がんばれよ」と声をかけてくださり同僚一同感激したことも忘れられない思い出です（翌年、福岡サンパレスでも同じように声をかけてくださったので、それは決して偶然ではなかったと思います）。

先生、長年、県連理事長、中国支部長、そして全国副理事長として、お疲れさまでした。まだまだお元気な中での勇退ですから、これからも、県連会長として、また合唱を、音楽を愛するものの先輩として、私たちをご指導ください。不当にありがとうございました。

\*\*\*\*\*

近藤先生と同時に、片山康雄先生が岡山県合唱連盟副理事長を勇退されました。

先生は、岡山大学教育学部をご卒業後、岡山市立岡北中学校を経て、山陽女子高等学校教諭として同校音楽科の発展にご尽力されました。合唱連盟には、岡山放送合唱団（現岡山混声合唱団）の指揮者および連盟理事、そして近藤先生と同じ昭和61年より副理事長として、長年県連発展のためにご尽力下さいました。

かつて、県営体育館や岡山武道館でおこなわれたコンクール全国大会では、先生は宿泊担当として旅館の手配だけでなく、女将さんたちを集めて朝食のメニューまで同一のものにしてもらつたなど大変な苦勞をなさったという逸話もうかがっています。また副理事長としては、行事の度に閉会のあいさつをなさるのが常で、「僕が出てくるといつも終わりとなります。」とおっしゃられて、私たちをなごませてくださったものです。

温厚なお人柄でいつもにこやかな笑顔で扱ってくださり、私的なことにはなりますが、大学の先輩ということで、また恐れ多くも風貌が似ているということもあって、私もいつもやさしく声をかけて下さいました。また先生の指揮、音楽作りも、おらかな先生のお人柄そのもので、大きく、あたたかいものであり、私の目標とするところの一つでした。

先生、長年、岡山県合唱連盟のためにありがとうございました。これからは県連顧問として、また近藤先生同様、合唱を、音楽を愛するものの先輩として、私たちをご指導下さい。ありがとうございました。

## おめでとう！岡山市民合唱団鷺羽

## 平成13年度 岡山芸術文化賞準グランプリ受賞

岡山市民合唱団鷺羽は、去る4月30日に平成13年度の岡山芸術文化賞準グランプリを受賞しました。

平成13年11月11日に岡山シンフォニーホールでの「合唱オペラシアターごんぎつね」の初演の功績が認められたものです。

同作品は、学校の教科書で広く親しまれた「ごんぎつね」を5年の歳月をかけてオペラ化することに成功したもので、作品をつらぬく「愛」のテーマは、演奏会では、多くの観客の感動を呼びました。

岡山芸術文化賞は、1年間における優れた文化活動の業績が認められる個人または団体を顕彰し、一層の奮起を促し、本県文化の振興に資するためにもうけられました。

今回、岡山から日本全国へ当作品を発進されたことは、今後、各地で多くの感動を呼ぶことは間違いなく、長い

年月と多くの人の努力が、感動の作品に結実したことは賞賛に価するという理由により受賞が決まったものです。



## 大盛況 春季合唱講習会

去る5月18日(土)・19日(日)にシンフォニーホールイベントホールで春季合唱講習会が開催されました。講師は声楽家の大志万明子先生で、18日(午後)は指導者層を対象、19日(1日)は一般団員を対象としたとても楽しくためになる発声講習会で、総勢140名が参加され盛會に終わりました。

18日は指導者層を対象ということで少し専門的な内容で、指導上どんな悩みがあるのか各合唱団から出されました。「声がばらばら」「日本語の歌は声が浅い」など、どこも似た悩みを持っているようでした。けれども、大志万先生の楽しいマジックのようなご指導で、みるみるうちに声が変わっていき、今日初めて集まった人ばかりなのに、いつも練習している合唱団のようになじんだ声になっていきました。

19日は、18日の内容を分かりやすく噛み砕いて説明されました。具体的・実践的なご指導なので、今後の練習に役立てられる方も多いことでしょう。この日は非加盟の2名が参加されましたが、たいへん楽しかったとのことでした。

大志万先生は、来年もご指導にきてくださるとのことですので、今回チャンスを逃した方は是非!



たこが怒った口よ♪

## 婦声合唱大集合 Inくらしき

～広島・島根・香川の合唱団と共に～  
倉敷コール・クライネ 高田幸子  
基では『第九』が流れる昨年  
12月9日(日)、広島女声合唱団、

まつえコールブルー、フラウエンコール・かがわ、そして私たち倉敷コール・クライネの女声合唱団の4団が、合同の演奏会を開きました。

前日からの宿泊、あるいは新幹線で、早朝まだ暗い中をバスで、そして電車とタクシーでと、100名に近い人たちと、倉敷コール・クライネが40人余り、倉敷市芸文館に集まりました。フィナーレの全員合唱「落葉松」は、ステージもいっぱい、ホールに歌声を響かせたことは、とても良い思い出になりました。

ミサ曲あり、組曲あり、ポップスありと、(全く偶然に)ジャンルの異なるステージが出来上がり、観客の皆様にも楽しんで頂けたようです。

演奏会後の打ち上げ交歓会では、あれこれと話に花が咲き、別れも惜しく再会を期して家路につきました。

毎年の定期演奏会、時折の海外演奏旅行、周辺の合唱団の協力を得てのメサイア演奏等多彩な活動をしている私たちですが、今回のような交歓演奏会は、初めてのこと。企画から演奏会当日まで1年近くもかかりましたが、演奏会を終えた私たち団員の胸の中は、大きな収穫を得た感動でいっぱいだったように思います。そして誰にも言えることは、『歌うことの素晴らしさ』を改めて感じたこと、ではないでしょうか。



「うっす！」姿勢を正して

## 理事会レポート

2月30日(月)午後6時30分より、岡山県立岡西公民館にて開催

### ♪岡山県合唱連盟表彰について

25年表彰(個人) 3名(コスモスコープス)  
27年表彰(団体) 該当なし  
功労者表彰 近藤、片山、内田の3氏  
合後は正副幹事長経験者、事務局長経験者は表彰する。

### ♪第55回岡山県合唱フェスティバルについて

- (1) 進行表等  
進行を工夫して、6時過ぎには終わるように修正。
- (2) 出演ブロックの抽選について  
各ブロック10団体程度に組み合わせをして、出演順はそのブロックの冒頭に抽選する。ただし、Bブロック団体については希望団体が1団体多いので抽選により決定する。Bブロックを希望する団体は、抽選に漏れた場合にどこへ移動するかあらかじめ決めておいていただきたい。
- (3) スタッフの配属—(理事の分掌確認について)  
実行委員長は、中村副理事長。連盟歌は中村先生。進行部のリハ室管理と会場前にスタッフの不足がある。運営スタッフを出していない団体に再考要請。

### ♪春期合唱講習会について

第1日47名、第2日目98名の申込みがありました。スタッフは、研修部と事務局で対応。集合は午後2時。上月理事長は、上京中のため、矢内副理事長で対応。

### ♪新規加盟団体について

ポリティ・ユーン(矢掛町)、岡山市立吉備中学校(岡山市)西大寺経声合唱団(岡山市)定例総会以後に合唱フェスティバルに参加したいと申請。了承

### ♪川鉄混声合唱団について

休会の申し出があったが、連盟に休会の規定はないので退会。

### ♪その他 近藤指揮者賞(仮称)について

近藤会長より連盟への恩返しとのこと。100万円を連盟に寄付し、合唱フェスティバルに出演した団体の指揮者で50代以下の若手と将来有望な者について、奨励のため5万円の賞金を授与。再受賞無し。コンクールのように賞うものではなく、奨励のための賞。受賞の発表・審査について時期がとれないなどの問題点があるが、今後つめるとして今年のフェスティバルから実施する。了承。

# ★ INFOMATION ★ ★ INFOMATION ★

6/29 (土)	県合唱コンクール締切
6/30 (日)	第25回全日本おおかさんコーラス中支大会
7/12 (金)	合唱コンクール代表者会議
8/10 (日)	第55回岡山県合唱コンクール

部長です。ご協力のほど  
よろしくおねがいします！

## 進行部長 園田 康夫

この度、進行部長を勤めさせていただきまゝ園田です。これまで進行部を担当したことがないためいろいろな点もあるとは思いますが、演委会が滞りなく進められるように努力してまいります。よろしくおねがいします。

## 会場部長 森脇 英樹

今まで中岡合唱コンクール、全日本合唱コンクールなどで会場部の任務を担当してきました。会場部の仕事は、行事の開催される会場での入場受付、客席ドアの管理、場内整理、総合案内などです。演奏する出演者と、それを聴く観客の方々双方に満足していただけるよう的確な会場運営を行いたいと思っています。

## 審査部長 田辺 真一

いよいよ上月理事長のもと、若い合唱連盟が出版しました。私たち岡山市合唱団「鷺羽」は審査部を任せられ、部長として田辺真一が担当することとなりました。井内修とともに、これからの航海が順調であるようにしっかり支えていき、ますます合唱連盟が発展していく一助になれば、と思っています。各合唱団には、いろいろとお願ひすることも多いと思いますがどうぞよろしくお願ひいたします。

ハーモニー 充実しました。  
合唱連盟機関紙「ハーモニー」の内容が充実しました。まだ読まれたことのない方は、この機会に購読してみませんか？

個人購読では年間4冊をご自宅にお届けします。もちろん、加盟していない人も購読できます。

### \*\* 個人購読の方法 \*\*

購読料：年間 3,360円 (送料込)

郵便振替口座：

01320-3-45758

岡山県合唱連盟

上記の口座に、  
ご住所、ご氏名、所属合唱団 (ある場合)  
を明記して購読料をお振込みください。

※ 加盟合唱団所属の方の個人購読は、その団体の目標冊数の達成算定に繰り入れます。

## 平成14年度 岡山県合唱連盟役員名簿 (担当別)

役名	氏名	所属
会長	近藤 安介	
相談役	小山 裕章	
相談役	丸池 和男	
相談役	田中 浩	
相談役	片山 康雄	
理事長	上月 明	
副理事長	矢内 淑子	
副理事長	中村 芳弘	
歌主	野口 紀生	倉敷市民合唱団
監事	山本 まさみ	瀬戸内混声合唱団

### 【理事】

部門	理事名	理事団体名	
進行部長	園田 康夫	岡山大学男声合唱団コーロータス	
進行部	柏村 香葉子	作陽混声合唱団	
	平田 日南子	すみれコーラス	
会場部長	森脇 英樹	倉敷男声合唱団	
	浅野 美知江	倉敷翠松高等学校	
	狩谷 紀久子	岡山県立高梁高等学校	
	神田 裕子	川崎医療福祉大学混声合唱団ちよらぎ	
	今川 ツヤコ	玉野市民女声合唱団	
	柴田 公平	いずみの森合唱団	
審査部長	田辺 真一	岡山市合唱団鷺羽	
	審査部	井内 修	岡山市合唱団鷺羽
		難波 夕鼓	倉敷少年少女合唱団
		大山 敏子	緑社西中学校コーラス部
		高田 幸子	倉敷コーロクワイネ
研修部長	高野 致	理事長推薦	
	研修部	狩谷 陽子	就実コーロ・フローラ
		西下 和子	津山女声コーラス水曜会
審査部	井内 修	岡山市合唱団鷺羽	
	接待部	平川 かおる	大高小学校育友会コーラスクラブ
		松本 陽子	ノートルダム清心女子大学グリーンクラブ

### 【事務局】

事務局長	山田 威夫	コーロ・ゆづりんげん
次長(会計)	石田 享子	コーロ・ココ
次長	三宅 紀子	レディース・アンリブル
次長	筑屋 多美	コーロ・ゆづりんげん

次号の発行は、9月中旬の予定です。

演奏会情報掲載を希望される団体は、演奏会名、会場、入場料、問合せ先などを明記して、8月末日までにお知らせください。また、投稿も歓迎します！

〒700-0084

岡山市津島桑の木町2-2-H404 山田方岡山県合唱連盟事務局

E-mail: yahamada@oka.urban.ne.jp

FAX: 086-214-6559